

顧問 中田 章道 七段

発行責任者 山中 利夫

1 藤井聡太七段の昇級昇段を祝う会に500名が参加

平成30年2月1日に藤井聡太四段（当時）が順位戦C級2組9回戦を勝利してC級1組昇級、五段昇段を決めました。

ここから6月10日（日）の「藤井聡太七段の昇級昇段を祝う会」が企画されましたが、藤井さんの活躍は止まるところを知らず、朝日杯オープン戦優勝で六段昇段、竜王戦連続昇級で七段昇段と、企画から約四か月で一気に七段を祝う会にまで飛躍しました。

当日の報道陣の取材もこれまでに最も多く、午後3時から杉本昌隆七段も同席して共同の会見形式で行われました。用意された会見会場はマスコミ関係の取材者及び機材で身動きもできないほどでした。

また、祝う会に先立って杉本一門による指導対局が2部屋を使って行われ、木村一基九段、神吉宏充七段、勝又清和六段にも協力いただきました。

祝う会は発起人代表の中日新聞社大島宇一郎代表取締役社長の挨拶から始まり、来賓あいさつは伊藤保徳瀬戸市長にお願いしました。なお、大村秀章愛知県知事は代理出席、河村たかし名古屋市長は、昇段の棋譜解説後に挨拶をお願いしました。

乾杯の発声は佐藤康光日本将棋連盟会長にお願いし、太田暖乃さんからの花束贈呈、藤井聡太七段のお礼の言葉までは、報道関係の皆さんの撮影時間となりました。

その後、五段昇段の梶浦宏孝四段戦、七段昇段の船江恒平六段戦の自戦解説を行いました。最後に発起人を代表して山中利夫愛知県支部連合会会長のお礼の挨拶で閉会しました。なお、参加者には記念品として「飛翔」の上扇子が配られました。



2 第3回名城大学杯将棋大会に265名の参加

名城大学の大学日本一を契機に開始されたこの大会も、ますます参加者が増加する傾向にあります。とりわけ中学生の参加が増えて、全体の参加者40名ほど増えました。

開会式は佐川雄二副学長の主催者挨拶、日本将棋連盟を代表して久保利明王将の挨拶、杉本昌隆七段（東海普及連合会副会長）の棋士紹介、深川学務課長の名城大学紹介、小林名城大学将棋部長の歓迎の言葉、中山則男六段（審判長）のルール説明などを順に行い、その後、対局会場に移動して大会が開始されました。



この大会には、久保利明王将、杉本昌隆七段、小林裕士七段、矢倉規広七段、澤田真吾六段、中村亮介六段、西川和宏六段、西田拓也四段、竹内貴浩四段、中澤沙耶女流初段の10名の棋士が参加して、196名の指導対局を行いました。

熱戦の末の各クラスの上位入賞者は、以下の通りです。

	優勝	準優勝	第三位
高校生 10名	伊藤 悟 (明和高1)	黒柳 裕大 (愛知産業大学三河高3)	平田 圭祐 (東海高1)
中学生 72名	安藤 拓穂 (名古屋市立名古屋中3)	井口 雅輝 (東海中2)	田口 晃士 (名古屋市立大高中2)
小学5・6年生 43名	住吉 治志 (多治見市立脇之島小6)	大西 佑哉 (伊勢市立御菌小5)	山口 修生 (岐阜市立島小5)
小学3・4年生 78名	華房 慶大 (名古屋市立なごや小3)	畑 幸佑 (犬山市立犬山北小4)	安永 悠太 (みよし市立天王小4)
小学2年生以下 62名	辻 大輔 (金沢市立伏見台小2)	山中 惇史 (安城市立三河安城小2)	藤間 健太 (神戸市立本山第二小2)

3 文部科学大臣杯小・中学校将棋団体戦小学校の部に30チーム

今年から中日新聞社の好意で中日新聞社北館の4Fホールが借りられることとなり、文部科学大臣杯小・中学校将棋団体戦は、6月23日(土)小学校の部と7月7日(土)中学校の部に分けて実施することとなりました。

申し込みチーム数は文部科学大臣杯が19チーム、交流戦は11チームの計30チームでしたが、予想外に父兄の参加が多く会場に入りきれないほどで運営的には大変な状況でした。しかし、父兄の皆さんの協力で大会はスムーズに進行して、何とか無事終了できました。

小学校の部の愛知県代表は、稲沢市立下津小学校と瀬戸市立水南小学校となりました。

また、日本将棋連盟からは星野良生四段の派遣があり、29名の皆さんに指導対局を行っていただきました。

	優勝	準優勝	第三位
愛知県大会 19チーム	下津小学校 (稲沢市)	なごや小学校 (名古屋市)	香流小学校 (名古屋市)
	水南小学校 (瀬戸市)	卯の里小学校 (東浦町)	田代小学校A (名古屋市)
交流戦 11チーム	柴田チーム (日進市・名古屋市)	八事富士見こども将棋教室A (名古屋市)	みや児童館将棋教室 (蒲郡市)

4 愛知県支部連合会副会長田中一好さんが死去

東海普及連合会事務所の設置以来、大変長きにわたり、事務局の地味な仕事を毎日ボランティアで頑張ってみえた田中一好さんが、昨年夏からの療養の甲斐なく平成30年6月14日に亡くなりました。

田中さんはブラザー工業(株)一筋に海外勤務も長い間経験されたと聞いています。退職後は名古屋棋友会支部の中心メンバーとして、愛知県支部連合会の副会長・東海普及連合会事務局メンバーとして将棋普及に大きな足跡を残されました。とりわけ名古屋市夏休み将棋講座、エディック学習塾将棋教室、中日文化センター将棋講座、栄将棋教室火曜日シニア指導、善通寺将棋講座などその実績は極めて大きなものがあります。

これらの活動は身体の療養をしつつですから、普通の気持ちでは成し遂げられない課題ばかりです。

田中さんは新しく将棋指導員を増やす取り組みにも非常に熱心で、田中さんの人柄を慕って多くの将棋指導員が田中さんの後に続いてきています。

「藤井聡太を生んだもの」(中日新聞社刊)にも田中さんの地味ですが、本当に頭の下がる普及活動ぶりが記述されています。

将棋普及に心底熱心だった田中さんの死去を心から悼み、田中さんの冥福を心から祈ります。また、田中さんが成し遂げられなかった課題を、残された私たちが必ず成し遂げることを皆で約束します。

5 第97回中部職域団体対抗将棋大会はデンソーAが優勝

平成30年6月2日(土)に行われた中部職団戦は、会場を久しぶりに中日新聞社北館に戻して開催されました。

A級6チーム、B級7チーム、C級8チームに分かれて熱戦を展開しました。

A級は名古屋市役所Aを圧倒したデンソーAが優勝、B級は岐阜県庁A、C級は同じく岐阜県庁Bがそれぞれ優勝を果たしました。

より一層多くの職域からの参加を期待しております。

	優勝	準優勝
A級 6チーム	デンソーA	名古屋市役所A
B級 7チーム	岐阜県庁A	日本ガイシA
C級 8チーム	岐阜県庁B	イビデン

6 第72回アマチュア名人戦愛知県大会及び中日杯争奪将棋大会

- (1) と き 平成30年7月21日(土) AM9:30~受付 AM10:00対局開始
- (2) と ころ 中日新聞社北館4階ホール・401会議室
- (3) ク ラ ス ①アマチュア名人戦愛知県大会
②中日杯争奪将棋大会
Aクラス(有段者)、Bクラス(1~3級)、Cクラス(4級以下)、
Dクラス(7級以下の小中学生)
- (4) 資 格 ①は愛知県在住者、②はどなたでも参加できます。
- (5) 参 加 費 一般3,000円(2,500円)、大学生2,000円(1,600円)、
女性・高校生1,500円(1,200円)、中学生以下1,000円(800円)
()内は日本将棋連盟支部会員(会員証提示にて)
- (6) 表 彰 ①優勝者2名に全国大会の出場権と四段免状
②成績優秀者に賞状・賞品
- (7) 主 催 中日新聞社 日本将棋連盟東海普及連合会
- (8) 問 合 せ 日本将棋連盟東海普及連合会 電話052-253-9441

7 第31回全国高等学校将棋竜王戦愛知県大会

- (1) と き 平成30年7月22日(日) AM9:00~受付 AM9:30対局開始
- (2) と ころ 名城大学天白キャンパス共通講義棟北B1名城食堂
- (3) 資 格 平成30年度に愛知県下の高校、高専(3年生以下)に在学中の生徒
- (4) 参 加 費 500円
- (5) 申込方法 はがきに学校名、学年、氏名、住所、電話番号を明記し、〒460-0008名

古屋市中区栄四丁目12-21第2栄スカイタウン4A 日本将棋連盟東海普及
連合会「高校竜王戦」係へ。7月17日(火)必着

- (6) 表彰 第三位までに賞状・盾
- (7) 主催 日本将棋連盟愛知県支部連合会
- (8) 後援 文部科学省 福岡県 全国高等学校文化連盟 ほか
- (9) 問合せ 日本将棋連盟愛知県支部連合会 電話052-253-9441

8 平成30年度夏休み小学生将棋講座

- (1) と き 平成30年7月31日(火)～8月3日(金) AM10:00～PM4:00
- (2) と ころ とだがわこどもランド 名古屋市港区春田野一丁目3616
- (3) 資 格 将棋の指し方がわかり4日間参加できる小学生
- (4) 定 員 公募40名
- (5) 参加費 4,000円(教材費等を含む)
- (6) 申込方法 往復はがきに郵便番号、住所、氏名、ふりがな、学校名、学年、保護者
氏名、電話番号を明記し、〒460-0008名古屋市中区栄四丁目12-21第2栄
スカイタウン4A 日本将棋連盟東海普及連合会「夏休み小学生将棋講
座」係へ。7月17日(火)消印有効
- (7) 主 催 日本将棋連盟東海普及連合会
- (8) 共 催 とだがわこどもランド
- (9) 協 力 日本将棋連盟愛知県支部連合会
- (10) 問合せ 日本将棋連盟東海普及連合会 電話052-253-9441

9 第18回よいこちビッコ蒲郡将棋名人戦

- (1) と き 平成30年8月5日(日) AM10:00開始
- (2) と ころ 蒲郡市民会館
蒲郡駅南から徒歩5分 電話0533-67-5151
- (3) ク ラ ス 中学生名人戦
小学生名人戦 Aクラス(4年生から6年生)、Bクラス(3年生以下)
はさみ将棋名人戦(3年生以下)
- (4) 定 員 当日受付各クラス30名
- (5) 参加費 無料
- (6) 表彰 第三位までに賞状、副賞(盾、お菓子の詰め合わせ)
- (7) 主催 日本将棋連盟蒲郡支部(蒲郡ふれあい将棋塾)
- (8) 後援 中日新聞社・蒲郡市教育委員会
- (9) 問合せ 日本将棋連盟蒲郡支部 小田賢一 電話090-6574-6052

10 名進研カップ第3回中部オール学生将棋団体戦

- (1) と き 平成30年8月6日(月) AM9:00～受付 AM9:30対局開始
- (2) と ころ 名進研ホール
名古屋市西区名駅二丁目34-19
- (3) 資 格 小学生～大学院生(3名1組)
- (4) ク ラ ス 初級者(初心者～5級)、中級者(5級～2級)、上級者(2級～初段)、
有段者(二段以上)
- (5) 定 員 48チーム
- (6) 参加費 1チーム3,000円

- (7) 申込方法 参加クラス、チーム名、選手名及び学年（大将・副将、三将の席順通りに）、代表者名及び連絡先をメール（rx824423@wf6.so-net.ne.jp）にて。7月29日（日）締切。
- (8) 主催 中部学生将棋連盟
- (9) 協力 名進研 日本将棋連盟東海普及連合会

11 善通寺夏休みこども将棋講座

- (1) と き 平成30年8月23日（木）～25日（土） AM10:00～PM3:00
- (2) と ころ 善通寺 名古屋市港区秋葉3-63 電話052-303-0331
- (3) 資 格 小中学生
- (4) 定 員 30名
- (5) 参加費 3,000円
- (6) 講師 日本将棋連盟公認将棋指導員
- (7) 申込方法 はがきに氏名、ふりがな、学校名、学年、住所、電話番号を明記し、〒455-0857名古屋市港区秋葉3-63 善通寺「こども将棋講座」係へ。8月17日（金）必着。
- (8) 主催 真宗大谷派善通寺 住職 服部大
- (9) 後援 日本将棋連盟愛知県支部連合会

12 善通寺杯将棋大会

- (1) と き 平成30年8月26日（日） AM10:00～
- (2) と ころ 善通寺 名古屋市港区秋葉3-63 電話052-303-0331
- (3) クラス A級（上級位）、B級（初級位）
- (4) 参加費 500円（中学生以下200円）
- (5) 定 員 各クラス24名（先着順）

13 今後の予定

- 7月21日（土） 第72回アマチュア名人戦愛知県大会及び中日杯争奪将棋大会
- 7月22日（日） 第31回全国高等学校将棋竜王戦
- 7月31日（火）～8月3日（金） 平成30年度夏休み小学生将棋講座
- 8月2日（木） 名古屋ふれあい将棋フェスタ in松坂屋名古屋店
- 8月5日（日） 第18回よいこチビッコ蒲郡将棋名人戦
- 8月6日（月） 名進研カップ第3回中部オール学生将棋団体戦
- 8月23日（木）～25日（土） 善通寺夏休みこども将棋講座
- 8月26日（日） 善通寺杯将棋大会

会報の配信をご希望の方は東海普及連合会事務所までご連絡ください。

東海普及連合会ホームページ（http://www.geocities.jp/shogi_tokai/index.html）からダウンロードしていただくこともできます。

東海普及連合会、愛知県支部連合会へのご意見がございましたら遠慮なくご連絡ください。

東海普及連合会事務所

〒460-0008 名古屋市中区栄四丁目12番21号第2栄スカイタウン4A

電話 052-253-9441 FAX 052-253-9442 E-mail shogi_tokai@ybb.ne.jp